【会社沿革】COMPANY HISTORY

創　業　か　ら　の　歩　み

事業の沿革等

平成5年～平成14年　10年目

平成5年11月	**株式会社総合クリーンメンテナンス設立** バブル経済後退後の混乱の中、全く ゼロからスタートさせる。
平成6年2月	岩松市の借宅前に6坪のプレハブを建設し、営業を開始する。
平成6年3月	結晶石油事業（JPAE-4614C）を導入し、水処理記述加工事のうちリニット洗浄作業を開始する。
平成6年7月	産業廃棄物収集運搬業（岡山県）許可を取得し、その営業を開始する。
平成6年11月	川崎物流株（現JFE東門物流株）の協力会社となり、川崎製鉄株構内設備清掃業務作業を開始する。（一般工（スコップ作業）から スタート）
平成7年1月	川崎製鉄株構内に「川崎作業所」を開設する。
平成7年2月 平成8年3月	強力吸引車（MD-11VP－風量40㎥/min）を導入し、吸引清掃作業を開始する。 水路蓋処理（溝）のカッター向け（パワープロベスター（SR-11BWP－風量80㎥/min）を導入し、化学工場内一般解説き出し工事に参入する。 （各動作 時給1万日 18-19）（水路蓋処理）を開始する。
平成9年6月	各動作の人礼員処理者などの、農業用水路清浄作業を開始する。
平成11年5月 平成12年3月	三菱化学（現三菱ケミカル）岩城工場において、工場排気設備清掃作業として表取を受ける。 加圧成形器分担として、大型自走工事の内特殊八戸建て工事を開始する。
平成13年5月	新日本石油株式会社製油所（現 ENEOS・A工場）内にて槽洗一のリアクター（OCR（高さ 45m・直径 15Cm）150 ㎥ 2基）の触媒開立し工事を受注し、塔頂外部とフレコン設置の作業が同時に可能な「連続吸引式レシーバータンク」を開発導入して現化との 施行時間を得る。 業務拡張につき、直動作用前 1万日 14-19（開連構）に直線を増設する。
平成13年6月	
平成15年4月	川崎製鉄株と NOCK株 合併し JFEスチール株となる。
平成15年11月	創立10年を迎える。

創立当時の本社

水路蓋処理

ENEOS A工場のリアクター

車輌導入・安全教育等

平成5年～平成14年　10年目

平成5年2月	JETポンプ（JPAE-4614D）（ポンプ部品・シャーシー中古） JET車1号車 ①
平成5年5月	4tバキューム車 中古車導入 ②
平成6年7月	産業廃棄物収集運搬業（岡山県）許可取得
平成7年2月	強力吸引車（MD-11VP）中古車導入 ③
平成7年8月	4t低圧 JET車 中古車導入 ④
平成8年3月	強力吸引車（SR-11BWP）新車導入 ⑤ ※引額物記用黄カラーとする（後日追加完了）
平成8年12月	強力吸引車（SP-11BHP）中古車導入 ⑥
平成9年7月	水路蓋専用設計に伴い従業員のスキルアップを目的として技能内的取得を積極的に推進する（以後現在も継続実施中）
平成10年8月	強力吸引車（SS-11BWP）新車導入 ⑦
平成12年6月	JETポンプ（JPAE-4614D）新車導入 ⑧ （ポンプ部品・シャーシー新車）
平成13年6月	4tユニック車導入（ポンプ部品・シャーシー中古車） ⑨
平成14年10月	社内規程を「団塊向上アップ」開始する （従業員の年間実施向上を目的に以後2～3年ごとに開催実施）

平成15年～平成24年　20年目

平成16年2月	日本最大級のパワープロベスター TT-13BWP 風量（130㎥/min）を導入し、水路蓋記述とさまざまな記述に記室エリアを拡大する。
平成18年1月	業務拡張につき 敷地内南側（現 145-1）に駐車場業務車を確保する。これに伴い、周辺整備（舗装機）を記述。
平成19年11月	設立15周年記念社員旅行（沖縄）実施
平成20年9月	アメリカ合衆国製リーマンショックにて、水処理記コンピュート企業が大幅な設備ダウンとなり、工事受注量が極端なとなる。 （史上空前の大不況の到来）
平成21年7月	業務開発部成室を中間し、リーマンショックの大不況に本って、ひとりのスペシャリストもいて受注確実取り切り。
平成22年4月	パワフィルター付き強力吸引車 BC-13BDHCV（新パスター）風量（80㎥/min）を導入し、切削記作業に参入する。
平成23年4月	フジテレビ番組「逆こそ!こそ上公調
平成23年10月	業務拡張につき南側1丁目 148-3 に従業員駐車場を確保する。
平成24年4月	吸引・排出・圧送・自動積入・一を 1台で可能にした日本初の多機能吸引車 -SQ-16BVYT（ORIGIN（オリジン＝起源）） を導入する。
平成25年11月	創立20年を迎える。

社員旅行（沖縄ペア2泊3日）

フジテレビ番組「逆こそ!こそ上公調

平成15年～平成24年　20年目

平成16年2月	超強力吸引車（TT-13BWP）専門導入組 新車 ⑩
平成16年8月	240K JET・2,500K JET 導入 中古車 ⑪⑫
平成18年2月	強力吸引車（MV-11BHP）中古車 ⑬
平成18年5月	超強力吸引車（SS-13BWP）新車 ⑭
平成19年7月	1日ライン2工で作業を休止し「社内安全大会実施」（社内見物、レクリエーション実施し産学の体験とヒト心身のリフレッシュを図る。以後 1日単位年実施）
平成21年4月	パワフィルター搭載レシーバータンク 導入 新設。
平成21年4月	8tユニック車導入 ⑮ （クレーン部品・シャーシー中古車）
平成22年4月	パワ搭載力超引車（BC-13BDHCV） （新パスター）⑯ 全面改正記 新車
平成24年4月	多機能吸力超引車（SQ-16BVYT）導入 （オリジン）⑰日本初 新車

平成25年～令和3年　30年目

平成28年12月	「新中期ニ ケ年経営計画」を発表し、次年は第5ヶ年の経営計画・経営ビジョンを明確化する。
平成29年1月	業務組織を工業部と営業部の2部制とし（以前は業務部 1部）職制を組織・技能・資格・主任・係長・に変更し、（以前は作業長・班長・主任）社内・社外から名入のスタッフを 明確化する。
平成29年7月	業界に先がけ「サマータイム制度」を導入し、夏季の就業管理の充実化を図る。
平成30年10月	「SOJA JET Academy」の設立を宣言し、記録訓練場の設置・洗浄設備の導入及び内充化・社内類似化・社内実施向上テスト等を実施する。
令和元年12月	設立25周年記念社員旅行（北海道）実施
令和3年9月	連続無災害日数1,000 日達成 記念祝賀式実施
令和3年11月	SOJA JET Academy 研修センター竣工

社員旅行（北海道）

平成25年～令和3年　30年目

平成26年10月	JETポンプ（JPHE7713D）導入 新車 ⑱ （三菱ふそう 6t シャーシーに架装） （ポンプ部品・シャーシー新車）
平成28年10月	4t平ボディー車導入し 2021 搭載の JPAE－4614D のポンプを載せ替えする ※ （ポンプ・シャーシーともに中古）
令和元年8月	超強力吸引車（SS-13BWJP）新車（SS-S1） ⑲
令和2年2月	SOJA JET Academy 訓練場の設置

ノズルマンの訓練設備として
・ガン作業用資材（現地）
・熱交洗浄台（現地）
・配管洗浄用 200A 管（自己製）
・噴射洗浄用 80A 管（プラスチック製）
以上を自社にて製作し用意する